



22年度合格祝賀会開く

合格者占有率トップ達成

＝総合資格学院広島校＝

総合資格学院広島校の2022年度合格祝賀会が9日、広島市中区のANAクラウンプラザホテル広島で開かれ、1級・2級建築士合格者をはじめ、建築関係団体、設計事務所から多くの来賓が出席し、サポートを続けてきた講師や学院スタッフらと難関突破の喜びを分かち合った。

祝賀会では、主催者を代表して沼田健人学校長



あいさつする沼田学校長

が「皆さんは様々な苦勞や葛藤の中で合格を勝ち取った。非常に厳しい試験を乗り越え、今後どのような困難にも打ち勝ち業界でさらなる活躍ができる」と激励した。

続いて、来賓の佐名田敬荘広島県建築士会副会長、河原直己広島県建築士事務所協会専務理事、島田祐作広島県設備設計事務所協会専務理事、中村晋也1級建築士設計製図講師が祝辞を述べ、これまでどの労をねぎらい、さらなる活躍を期待した。

このあと、妹尾悟1級建築士設計製図講師の乾杯の音頭で祝宴に移り、全員で喜びを実感するとともに今後の飛躍を誓い合った。

広島県の1級建築士合格者88人中56人が同学院受講者で合格者占有率63・6%とナンバーワンを達成、このうちストリート合格者28人中19人で67・9%を占めた。開校以来一貫して、講師が直接受講生に指導を行う「対面指導」にこだわり、受講生の知識の向上に努めてきた。大きな特長である「対面指導」ならではの講習システム、それらを補完するオンラインコンテンツを充実させた「ハイブリッド」の合格対策が「日本一」の合格実績に結びついている。